





















驅逐艦「柿魚」形水雷を受く  
死傷者艦長以下七十三名

十三日午後海軍省著電に依れば佐藤司令官麾下の驅逐艦隊は護送勤務の歸途去る十一日午後地中海の某地點に於て敵潜水艇を攻撃せるが此の戦闘中、櫛は敵の魚形水雷を受け損害を蒙りしも幸に附近の港灣に避くるを得たり乗員中多數の死傷者ある見込にて目下取調中敵の損害は不明なり（東京電）

▲海軍省第二公報「十四日午前中に到着せる報告に依れば我が死傷者は左の如し（東京特電）」

希臘皇帝コンスタンチン陛下に去る事ごなれり(附記 昨夕判所載「希臘國王讓位す」と本文と矛盾す。姑く記して後報を俟つ)

要は憲法を速定するにあり

十二日明命は、伍廷芳氏の國務總理代理兼職を免じ李經羲氏の著任に改め、江朝宗氏を總理代理に特任し其の閣署を以て國會解散命令を簽したる革命政府は既電の如く九なるが其の命令文左の如し(北京特電)

昨午六月本大總統は申令して憲法制定は專ら國會に俟つ開國五年以來未だ定まらず大本樹たる速かに國會を召集して憲法を選定すべしと言ひ更に依りて本期の國會召集は専ら憲法の制定を爲するを以て要請とせざるを得ず是れ即ち本年三月五日閣議通過の(吉林督軍王恩道等上奏)關於吉林民政官廳及警察官廳之開設(吉林民政官不明)一節蒙院兩議員決渙を奉ぜられた大總統は國務員の職責を免じ或は衆議院を解散し唯解決の時を容れた同意を得べし

大總統は國務總理任命は國務員の副署を要せず又兩院議決法案と法律とは同等の効力を有すとせば此の開六字當支不明に屬する各國の例に據るに憲法は國會から依りて釐定せず故に我國にも最良の憲法を得んと欲せば根本的に從正せざるべからず國會は固より重し然ればも是を國家に比すれば國家東重に置さざるべからず國會は國際の爲めとならば伏つて輕重を計り獨斷することにして蓋今日この國會は既に國家の爲めに組織して憲法を議せんとして共和政體の永遠に保障し得べし而して近日全國軍政吏及び各會よりも同様の齟齬あるべき必要とするに兩院組織の憲法會議は將に一年に至らんして未だ成らず現在替司困難千鈞一髮の際憲法擬案を修正せんと欲するも職員類々辭職人員不足にて其の要を得ず他に辦法を講ずるに非れば各人をして憲法制定の希望を滿す能はず依つて本大總統は輿論に従ひ國權を整ふ爲め軍警等の諸上所を許して參眾兩院を即日解散直ちに新選を爲さむべし而して今この國會解散の本旨は憲法を速定するにあらずして立法機關を取消したるにあらず

時局は一段落を告げたるが如きも實は益々紛

議會解散命令にて時局は一段落を告げたるが如きも、實は益々紛糾

政府は臺灣朝鮮、關東州及び樺太に於ける行政上の統一を圖るを以て新に拓殖省を設置する可き夫々調査中なりしが、急調査終了此の程閣議にて決したれば來を置く事となる可し（東京特電）

山縣公爵賀茂  
山縣公は十四日、目白椿山莊に八十回  
誕辰の賀進を限り、寺内首押、清浦權  
三、院院副議長、其他百四十一名の朝野の  
貴紳及び娘殿親近を招き、午後五時宴  
を東京某が種々の餘興あり盛會な  
りき

浦鹽港の寂寥  
世保大連間の海底電線増設（二）朝  
經由は碌碌、調査間海底線によるか  
二者の比較研究をなせし結果  
經費の關係より、朝釜線山  
線に依るに略決定し、通信名朝釜線  
府邊局とも略打合せを了し、多分  
大正七年度都府撥算に出すべし  
と云ふが、其の内容は下略、釜山間  
を通信省にて又釜山奉天間を關東都  
府に屬すべしと云ふことなり

ハル濱滞り掛きの爲め日露商業會社  
と朝鮮野鰐會社との間に豆粒大豆千  
乗の差金となり、第一回大豆二千三  
百の直通とするやも罷りしなるが、

[illegible]

朝鮮經由電線

○電報料  
 正五、二六圓に於て未済額は九四四圓  
 止まり其の收入八九割九分一厘を示せり  
 △月税 調定額八〇四、六五圓に於ける  
 未済額八〇四、五九圓、收入未済額は九四四圓

[illegible]

二千五百通内外に及び之れを一兩年  
前に比すれば一千通以上の増加なり  
而して、前船租税の總計額を算るに  
七四三、七二六圓にして收入計額二  
三、四四六圓を算るに不足額一、七  
二三圓を算るに不足額一、七二三圓

[illegible]

得定 新市街宅地六有七十八坪を府 五月三十一日 大阪阿波座に於て 買合

●船溜埋立請願  
元山親國附  
間田實綱七百八十餘年にして從來小

野生銅鐵崇嶺にては目下二百數十名  
名を喧傳さるゝに至りし咸北鏡城郡  
名を喧傳さるゝに至りし咸北鏡城郡  
員約八百名中より二級選舉に由り各  
級より十五名宛合計三千名の評議員  
全部の改選を執行する善なりと

の型とナチを倒れし陶土瓦片の拾  
掘に従事し居れるが、陶土の販路は主  
として内地にして目下内地に於て賣  
買契約交渉中の由なるが、越日木節、  
陶土共に全鮮は勿論内地にも多く比  
を見ざる良質の耐火粘土にして既に  
枝光號鐵所松風陶器廠等に出售し  
たりと面して梱包は十七個一噸の以  
入となせるが、將來多量の搬出を見る  
場合はバラ積にて運搬すべく現在に  
ては注文に應じ四五十噸宛を牛車に  
運搬するに足るなり

●府稅滯納多し 大正六年  
一期府稅の法定納期も已に経過したた  
れば當局は本月下旬之れが督促狀大  
約一萬五千通を發送すべく其々準備  
中なるが、前年同期の督促狀交付數約  
一萬九千通に比較すれば些が良好な  
成績を挙げ得たりと雖も尚憚むべ  
き勢なり在りて内地の如何なる  
地に比較するも如斯不良なる納稅

黎總統の電告——大局定まらば

總統は命令發表と同時に、副總統を始め各省に公電を發して曰く「予は萬民に來民意を尊重し約法を守るに餘念なきを以て國會以來憲法に關し各省より盛んに解散を迫り來るも予は約法に解散の明文なきを以て法律を破壞し得ずと稱し居りしが之れが爲め各省の取除近畿に迫り天津に總督府を設けし各所に命令し猶臨時政府を組織し續いて復辟說等を布して人心浮動此の駐安徽督軍張勳北來して調停を爲し候會解散を

會解散の命令を發し涙を呑んで一閃の策を採りたり而して予は

民國人に謝すべし夫日上に在り誓て食言するなし」云々 北京電報

○日滿電線増設

關東都督府の計畫

關東都督府にては日滿間電報増設し現今の線のみにては不足を告ぐるを爲すと共に規模を擴張し一箇月石炭一千噸陶土五千五百噸を内地に移出

以て遼陽省及び朝鮮總督府と交渉し東京大連市(朝鮮經由)直通電線架設の計畫を樹て大正七年度豫算に計上せしが此の經費七十三萬圓を要す也

かならざる有様にて朝鮮の主都たる京城の面目上厭ふべき現象と云ふ可

包有せる陶土見込高は約八百萬噸な  
るもハ露出せる分のみにて其他に  
●ス博士入京 市俄古大變り  
蓋して十時過ぎ散會せり

鮮鐵收入新記録 鮮鐵六  
 凡は何の運輸収入は客車収入十三萬  
 製造株式會社代表者菊池謙讓氏は十四  
 日、東京に於て、  
 授スカー博士は十四日夜に京山本  
 旅館へ投宿せり

◆イナマイト

神社とお寺と教会

●船溜埋立請願  
元山親附  
間田實綱七百八十餘年にして從來小

は就き、速に認可を得べき陳情を爲すべく、同氏は十四日午後七時發、列車にて京城に向ふ。

朝鮮總督府庶務課長 金谷充  
南大門通四丁目 木杉飛騨  
明治町二丁目 青木長兵衛  
本町三丁目 田村千治郎  
南大門通五丁目 河村治郎

遠藤國館會頭退勤 滿鮮視察中なり  
 國館簡業 會館所會頭遠藤吉平氏は十三日夜出港開釜運給船さくら丸にて、歸國の途に就けり(釜山)  
 人事消息  
 山田組組長(兼運技師) 十四日夜後長  
 國司組組長(久駐社員) 同上入京次郎(兼)  
 右近藤氏(兼) 森繁二氏 同上  
 國司組 同上  
 松澤源氏(三井物産社員) 十四日夜後長  
 藤井千代吉氏(大阪運賃社員) 同上  
 古村文七氏(倉庫組合)立松松太郎 同上  
 村川景虎氏(倉庫組合) 同上  
 華田地方金融組合登記事項中理事島

の陸軍を左右する事の出来る事程左  
だ。各督軍等は、大帥と呼で事實支那  
の要人を召見せしむるに、  
人一庫内附陳嘉庚及翁文灏等  
入札日時本月貳拾日午前拾時  
詳細ハ會計係ニ就キ照合スヘシ

此專賣人上

様に重きをなして居る▲當年六十四歳の老將軍だが世間では武將一片で大體勇の人の様な器量があつて▲何でも動転し軍士へば早やもつかみ掛り相に思つて居るらしいが▲成る程老人の常として筆據が強いので立

油丹 點萬七千枚  
麻三十三百五十把外二點  
紅粉五種一萬五千四百箇  
紅粉人箱二種一萬二千四百箇  
右諸品計朝鮮總督府官報ヲ見ヨ  
以後ハ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

及人瓦斯機關

朝鮮總督府

者で殊に史學に通じて其の智識には  
翰林の學士運も舌を捲く相な▲酒は  
一賀市唐人町  
佐三商會出張所  
九三商會出張所

元來斗酒仍醉せざるも今は餘り飲ま  
ない▲肩當身を持つる極めて贅費で  
本服なども垢が付いて少々臭気位發  
しても不氣で著て居る▲都下を要す  
る費は非常なもので士卒と艱苦を共  
にして差別を附けぬから人望は頗る  
宣しい▲固より政治家と云ふ程では  
ないが奇略もあり人を使ふにも却  
々の手腕を以て居る▲未だに依然支  
那服の癖であるが何處迄も武人で

京城本町二丁目  
時計商  
正午堂  
電話長三番  
振替京城三番

蠶繭 生糸、屑物  
高價買入  
分 河原繭糸店  
龍山漢江通八番地

て居る▲其の軍隊なども、梁山伯の魁をも拉がんで荒くれ男のみと想像する

全安管 史那領事館前通

南質店

る預

内外の優格が多く中には十五六歳の紅氍の美少年も澤山混つて居る▲が矢張り將軍の部下大に美少年軍も時に暴行はやる▲今度天津へ来た財

朝鮮  
 台灣  
 九州營業本部

明治公債株式會社

社員募集(朝鮮人)

▲希望者は各地所在事務所へ來談

午後八時三十分特別放映「道中」の21日  
製作は、  
安全と交通頻繁にして、  
水面上一般習能を興

●船溜埋立請願  
元山親附  
間田實綱七百八十餘年にして從來小

營業品科目  
スリッパ  
麻裏草履  
表附雪駄  
履物一式  
●商品目錄送呈す  
大阪市南御堂前  
履物  
問屋  
米谷新助  
電話東四五一番  
振替大阪五八四

各地に  
 直に  
 京に  
 中村メカネヤ  
 電話千七百七番  
 金鈴香木  
 金鈴香木

可したる生徒四千三百三十二名に  
て差引入學志願者にして不許可の  
二千五百名は差入り之數は元々



十一年目の御對顔

宮内省より差廻されたる儀装馬車に  
陛下には十四日午前六時御起床朝餐を召させられ伺候の隨員一  
伊藤式部次長等に閑を給ひ次で陸軍大將の正装に御召更へた  
大統章其他の勳章御佩用十時十五分

李王廟賢侍尹德榮子陪乘伊藤式部大長、隨員関李王城、長官、  
 大官李王附武臣副將李秉武、事務員玄白連氏同金榮、宗  
 次官四郎介夫、同趙東陵臣同李源孫氏、侍李壽永氏、同金永申氏  
 中參御眞、御典範徐內者、及び尹潭榮侯李載順子等馬に乘  
 騎兵中尉の指揮せる將校以下十二名の近衛騎兵警衛の下に御  
 として宮城二重橋正門より参内遊ばさる是より先き、天皇陸  
 陸軍儀式御正装にて波多野宮相内侍侍武官長藤司侍、最

鳳凰間に出御御待受け遊ばさるゝや  
は御車寄にて降主主任式部官の奉迎を受け十時半月田式部長  
事務にて隨員を従へ御前に進まれ天皇陛下に御面而親しく  
御車寄あり皇室の御駕遇李王世子殿下と梨本宮方子女王殿下  
結城内親其他の御親及び李太王殿下より御禮の御御言等を言ひ  
せられたる今頃の御御面は實に十一年の事とて御御面深くまし  
の入室の御慰勞など慶數なる御沙汰あり種々な御御面語ありし

●陛下みかどには随員ずゐん一同いっどうに拜謁はいてつ仰せ付られ

御休憩室に御小憩の後隨員を隨へ  
 たるに 陛下には御駕親の上隨員共其他種々の御士隨員を  
 王陛下には大森皇、后大夫の御御寮に於て御の間に進み皇后陛下  
 千種典侍、正親町權典侍其他參列の上皇、后陛下  
 御儀進退に李太王陛下の御傳言を營、上し  
 たるに陛下には御恩勞の御沙汰あり陛下より賜物精工品其他  
 御士產品を獻上したるに陛下には御駕親の上隨員一同に拜舞  
 られ諸員最敬禮の中に入御相成たり斯くて陛下には

東宮殿下御參訪

其の盛觀を心に描いて見よ  
 には十四日午後二時三十分  
 宮御出門室内の時と聞け御  
 高御所に御参向東宮殿  
 數々の御土産品を御贈進  
 下に御對朝御膳より齎らせられ  
 數々の御土産品を御贈進相成り  
 御物語ありて午後四時御歸還相成  
 たり（東京特電）

三月(土曜日)の夜、川原京  
會は京城に於ける殆んど初  
であるにも拘らず今や市  
近郊史低から京畿、京西、京  
各鐵道沿線各地方人の注目  
する所となつて號れも

▼その日の來るを待へば  
てゐる、しかしながら内地人にあ  
てば此の觀火會の内容性質を知らな  
人が多い、實は本文の記者も未だ  
實際に觀た事はなかつたのであ

京城で始めて試みる觀火大會

見  
一三〇〇を嫌疑者として南署に引致  
し取調中なるが本人は兇行を自白せ  
し由なるも疑はしき點ありと(秘通)  
るが、閉じ、絶命せり(穴版特電)  
○マシヂスト教 教員 加三二日 十四日  
金澤市は、兒玉清氏等の日蓮主義に反する  
論議あり

[illegible]

吐いて闇の空に反映するまきの壯觀  
 を更にその合間合間に打擧げら  
 れる煙火の美しさをとて  
 然は即死した毒は重傷を負ひたる騒  
 ぎに驚路署より係官警察醫出張檢  
 視し化毒は直ちに應急手當を加へし  
 かば生命には異狀なかるべし因み  
 なる佐佐保市醫院で當時鎮海要港  
 東支那鐵道株式會社當時慶尚南道鎮海海軍醫院  
 公印を偽造す 佐賀縣佐賀市  
 吉町一丁目居住平野幸吉は三月  
 なる佐佐保市醫院で當時鎮海要港

▼空中樓閣を現はしその他  
萬衆の形を現はす、仕掛花火の美し  
さを是等のすべにて對してあり  
來りの古い形客詞を用ゐてすくしく  
響き立てるよりは賢明なる讀者諸君  
龍山英山と通じ十三番地なる鎌倉  
會館(會館)の支那にては前  
地役場より取寄せられたる  
寄し居たるに此程香港部より順三郎  
の身元證明書を本館

◆慈善書讀會  
▲伊賀國の賑濟の爲り  
▲二五兩の支那

龍山に狂犬續々現はる

龍山にても六月に入りて既に六頭の狂犬現はれ居れるが元町一丁目山田

にその場合の情状を頭に描いていただくに越した事は無と思ふのである

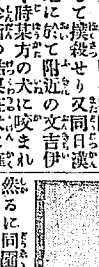
立以來四年の間、普く傷れなる孤兒の養育に努めしあるが主年佐竹太郎氏夫妻の如きは京畿道より表訪さるゝに至り目下著々事業擴張に努めつゝあり



三箇月の懲役に處られ二箇年の執行中たるを以て之を秘せんとす言ひめ

なる筈山西四十二

方の僞大は別に咬傷被害者にはなせし  
 其の疑ひあり六月十日 既經鑑定せし  
 に狂大と確定して撲殺す又同日漢  
 江通り木二番地に於て附近の文吉伊  
 (二)が同地の十時某方の犬に咬まれ  
 たるより之れも醫師の検査狂大と確  
 定既經咬死し其の疑ひは下手手野  
 六月十二日憲兵分隊附近を一の怪  
 しき大が樹欄中を捕へ懲罰せしに是  
 又狂大と確定したるが僞主不明に  
 望する由




然るに同園にては 這回慈善書畫展覽會を催し抽籤一  
 口五圓宛にて約六百點に及る名家の 書畫を頒布する  
 計畫なり會場は朝鮮銀行前の商業會議所にして来る  
 十六七日の兩日開催 一般の同情による 申し込みを希  
 望する由

連節 商平野千次  
 (一)方に来り 兩人  
 該の上 三彌三郎の現  
 本館地なる北清道  
 該の著名公刊の喪  
 直吉の公刊を偽造  
 んと兩人にて去るカ  
 日釜山廣州府印  
 延業李義蘭に代金

て藥留中之れも弊死せり  
に、  
八夫二客生煙  
遠江丸の出火  
圓の約束にて該公印を注文したる  
と釜山壘の探知する處となり兩名生

[illegible]



釜山<sup>イソ</sup>大角<sup>イソ</sup>力<sup>イソ</sup>前<sup>イソ</sup>  
 景氣<sup>イソ</sup>盛<sup>イソ</sup>ん  
 小屋<sup>イソ</sup>設備<sup>イソ</sup>の改良<sup>イソ</sup>  
 伊勢<sup>イソ</sup>の  
 衆<sup>イソ</sup>十六日より釜山<sup>イソ</sup>埋立<sup>イソ</sup>地に於て興行  
 の筈なる東京大角<sup>イソ</sup>力<sup>イソ</sup>太刀山<sup>イソ</sup>伊勢<sup>イソ</sup>の  
 濱<sup>イソ</sup>一行は意々十五日釜山<sup>イソ</sup>衆<sup>イソ</sup>達の豫定  
 なるが今回の興行は近々稀なる好景

特に同好者の盛望に資するやうな  
 朝朝<sup>イソ</sup>煙草<sup>イソ</sup>と大角<sup>イソ</sup>力<sup>イソ</sup> 朝鮮草株式會  
 社にては獲煙者獲得の趣意を以て東京大相撲一藝  
 技殿を賃入し大角<sup>イソ</sup>力<sup>イソ</sup>太刀山<sup>イソ</sup>伊勢<sup>イソ</sup>の  
 店朝治<sup>イソ</sup>海<sup>イソ</sup>近<sup>イソ</sup>屋<sup>イソ</sup>三<sup>イソ</sup>郎<sup>イソ</sup>中<sup>イソ</sup>島<sup>イソ</sup>及び牧島<sup>イソ</sup>田<sup>イソ</sup>頭<sup>イソ</sup>南<sup>イソ</sup>田<sup>イソ</sup>  
 より同親交券一枚一圓三十三錢にて贈呈し勝券一  
 者には同社出品券箱一ガール包を附呈す此等  
 ならば同好者所有者は好む程の花巻を得る而已に  
 らず利合もき便安な事へし

えんりや  
 十五日より二の夜りして

条に於て既に降近地方よりの國境數里  
 續々中込あり殊に本年は前年來の經  
 險に鑑み興行期は蒲園ひを爲さず  
 天幕張りとなし大抵の降雨にても休  
 垢せざる設備を爲すべしと

成歡戰跡保存會

東京縣の  
 成歡戰跡は今から十餘年前日清の役の古戰場と  
 なるがその主なる戦跡は

浮城遺蹟、名人役所遺蹟、教育參考所遺蹟、  
 敵の第四師團、砲台遺蹟、山、大砲臺遺蹟也。

國史館、二番目谷、調子郎のお墓、新成六郎前所  
 所近辺の古戦を叩く由り而て關と蒲園は常例に事  
 者たるを承りたるものにして、維新前後に於ける  
 所は江戸時代の下町分を據るる新時代劇の  
 有樂館、十五より之を新劇場と改稱

[illegible]

普 通

店員入用 但平賣詰年輪十  
(姓名在社)

身體強健なる者市内保證を  
 菜町三巴酒造株式會社電千  
 貸本格安讓る數千冊分譲差  
 大連市大山通 藤原文  
 電話一二七

番地内山川へ來談あり度し  
 店員入用二十歳前後身體  
 もの保証人を要し來談  
 京成本町二九一號店  
 交員招聘廣告に經驗有四人正  
 町掛オッパ書店廣朝鮮旅行  
 簡切掛算集希望者は本人  
 履歴書送れ但し保証人を要  
 仁川白神洋  
 貸オルガニあり山葉九號  
 京本町二九二七號

貨家 黄金町一丁目三井物  
 本植物二階家内敷五、湯暖水  
 附 蓬萊町中村電話一九七  
 急診生及看護婦資格有無其  
 代診症概書送附の事  
 平事需町 石川 病  
 應通 月收の御方へ極秘迅速  
 融通 月收同又は御來談自  
 和町三の三貳(柄澤前) 起本

北川圓太郎 上記の  
 番外

北川圓太郎 上記の  
 番外

大日本新聞 鮮滿

**多利小賣** 風船寶月サツク物  
本館は東京市豊島区西池袋二丁目一番地  
電話二六〇二番  
**太陽商**

總給年金立替  
 時取引退肥料一切千圓以上者  
 正節向元祖  
 短期無保險  
 電話三九一  
 若草町  
 光教裏  
 和年金額  
 最長期  
 秘確實通  
 京樂町  
 江州屋本  
 博多屋

小兒良藥  
主治：咳嗽、氣喘、五疳、  
功能：解熱、痘疹、痲疹

大阪天満橋  
榎屋合資會社  
(全國到處藥店皆有)

講師 有賀藥學士 神谷藥學士 小島藥學士 稻田藥學士  
村山藥學士 大河藥學士 望月藥學士 外門大家 義見本  
會則 庶料 贈星

133  
**社員募集**  
 希望者は履歴書携御出願を願ふ保證人二名を要す  
 給料は面談の上取極む  
 京成長谷川町五十八番地

帝國公債信託株式會社朝鮮支部  
電番長三五三四・振替口座京城二〇一七  
朝鮮地圖  
陸地測量部  
發行五方分二  
小林又之朝鮮出張店  
龍山漢江通六番地

計 149,150 又 計 149,148 又 149,147  
 餘刊五百六十枚一枚七錢五厘臨時土地調查局測量所分三色刷印  
 百四十四枚一枚十錢並二錢一切前金のこと照會必返信料を要す

當る六月十三日(より)十九日(毎日正午後六時開演)

**松井須磨子一行出演**

◆ **藝術座專屬** 男女優  
 數十名

二の替り藝園  
 中村吉藏作  
 喜劇  
 興  
 論  
 一幕  
 谷口潤一郎原作  
 赤柳屋脚色  
 お艶と新助  
 六幕  
 所作事  
 近江のお兼  
 一幕  
 入場料  
 圓特等 一圓半  
 圓一等 一圓  
 圓二等 七角  
 圓三等 三角  
 座

14	
----	--

附屬品  
 小兒服  
 專賣  
 京城旭町一丁目 電取次三七九番  
 富豐庫在  
 貨確速迅  
 英國サムエルオースボーン製鋼會社關東代理店  
 英國アイザールオースボーン製鋼會社特約店  
 東京市神田區東紺屋町一番地  
 井口鋼鐵商店  
 電話 神田區四〇九六九七番

**歐米鋼鐵、獨國產鋼各種**



**防水布**

毛朱子防水布製  
 實三尺七寸 四尺にて  
 六圓八十錢  
 三尺五寸 六圓四十錢  
**金巾防水布製**  
 實三尺七寸 四圓四十錢  
 三尺六寸 四圓三十錢  
 三尺三寸 四圓二十錢

最  
 樂器部開店御披露  
 電話一八三番  
 古賀商店  
 恩給  
 年金最大長期至極低利  
 定期無保險とす  
 京城南大門口外番御成町  
 山口屋  
 以て即時現金立付  
 新設代理店京義線沙里院  
 廣南商店

も御安心の出來る



山樂ピアノ、オールガン  
 鈴木ピアノ、大正琴、八音箱  
 卓上ピアノ、其他和洋樂器諸本類一式  
 手風琴

目錄送呈

貨物箱實發受中  
 山樂本館  
 京都府京都市下町二丁目  
 電話二八三番  
 電話一八四番



松田竹の島人作


A black and white illustration of a man and a woman in traditional Japanese clothing. The woman is kneeling on the left, looking down at her hands. The man is kneeling on the right, looking towards her. They are in a simple, open space.

貴女は辭く意であつたのです。さう  
貴女は、市野夫人と爲られたでせう  
當時の私の落膽は其處だつたでせう  
御察しを願ひます。全く世の中が厭  
やに爲つて了つて、山の中へでも隠  
遁したいやうな氣にもなりました。  
けれども男となるべき者が、一端信  
うと思ひ込んだ以上、如何なる手段  
を以てしても、自己の意志を貫かう  
と思ひ直したのです。莫迦な奴だと  
此江料理、アイズ、カ  
おし、市野夫人との密會を博し居候  
電馬大工、通商

御笑ひに爲つては不可ません。私は  
縁の深淵へ陥れたのです。私を其深  
淵から救ひ上げて下さるのは、此處  
で斷然と市野君と縁を切りに爲つ  
て、田淵京子と爲つて戴くことです。

一日一句

[illegible]



**“PINE”**  
● 大日本政府登録 米國製

**“PINE”**  
● 附言 バイン萬年筆は自發完全なる設備に老練なる技術者に依る各種萬年筆

● ニューマツクホー  
ハイドロリックホース

● 製紙及染色ロール

● 醫藥器用ゴム製品

年筆即時修繕  
 十を直ぐ御買ひな  
 十四金（四）付（一）  
 東京

**さかい!!**  
責任保險付)  
**堅牢無比**  
面交換又無料修繕  
滅通町のもの的大結構  
ペイン 萬年筆出張所  
列陳所

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]



## 淋疾内服用

本劑ハ「ヘキサメチ  
結合セシメタル新

Z

消化と



毒ヲ

之ヲ連用スルモ登  
テ尿中ニ分泌シ尿

ホツくこ  
あくねき、りうわう  
**悪疫の流行**  
する時分誰方も仁丹召  
ごようじん、ひんよう  
御用心む肝要!!

ーレシテトラアミン」ト腸酸ト  
化合機ニシテ「バルサム劑ト異

毛胃腸ヲ害セズ容易ニ吸收セラ  
ズヲ増加シ且殺菌作用偉大ナリ

御懸念の御最  
御便です  
澤之鶴は  
水之鶴

急性、慢性、淋疾及消渴、  
 膀胱尿道加答兒ニ實用ス  
 宇野博士緒方博士櫻根博  
 士ハ本劑ノ治驗報告ヲ發  
 表セラレタリ。本劑ハ粉  
 末及錠劑アリ。  
 各地有名藥舖ニアリ  
 說明書進呈ス

東京 東  
 京 室  
 町 堂

社を  
 益する  
 個人大  
 利ス  
 スメ

金

龍山漢江江  
 佐藤牧南  
 佐藤城一  
 特約

[illegible]

○電車時刻表

○電車時刻表

○電車時刻表

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

○大正九年六月廿六日

[illegible][illegible]

とか大にワン／＼云はれてビク／＼する人は源橘の子だ(愛犬大家)▲犬可愛税増後援者に告ぐ我輩に犬が可愛ければ來世は犬に生れて來て生意氣千萬な犬に生れよと生れまいといふらぬ御世而だへて君等の干渉を受るゝの必要は無い要するに君等は犬の一大哭は悪い等だ君等内心には犬の或は害心ある故に犬の方だ君等の方を恐れて君等に一吠を浴びせるのを我輩が恐くないと云ふのは内心に害心や邪心が無い故だ愛ある故除き給へ人の事に干渉よも自分の事を思ひ給へ(注告生)

天下一品  
猪印  
金牌受領



ECT POWE

Illustration of a hand holding a circular sign. The sign features a pig in the center. Text on the sign includes "INSECT" and "UNDER" at the top, "食糧" (Food) on the left, "雲母" (Mica) on the right, "製造" (Manufacture) below the pig, and "安大柱" (Aida Chū) at the bottom. To the right of the sign is the large vertical text "みせり". Below the sign is the character "南".

すもの

✳

店  
目店番

吹出散布器入  
金二十


定價  
立鐵入  
金十錢、金五

到處販賣店アリ

粉

京虫蚤  
油虫等退治

全滅する事請合

[illegible][illegible][illegible]

止り 一九四五 二〇八二 二匹

大阪其米 (十四日 後)

△留學費用二千圓五十三銭△中興寄附二十一圓

相場に買物多く越り十銭より十九銭の大関門と押  
 大関門に十八圓七角と大暴落を演出した  
 が利確に新況に買物漸く多く八十五銭と返し  
 十五銭と押したるも人氣漸落け八十銭前後に  
 たるが買物益多く八十八銭と返し大暴落大  
 相場に買物多く越り十銭より十九銭の大関門と押

して大に増獨に托つ合たるが、引際近頃より  
なる貨物現にれ令其他より能く賣向ひたる  
十餘銭と騰り返して既會を告げたり市況は  
の發出と新規追拂は賣り盛くも大々の順落  
の發出と新規追拂は賣り盛くも大々の順落  
の發出と新規追拂は賣り盛くも大々の順落

相寄を繰返し居りたるが今南場急變なる  
格な演出の後場更に十八間密に墜落十八間  
錢と高値より更に百七十五丁今南場寄値よ  
り二十四丁の急轉大暴落を演出したるが市場  
の急變は天を驚かす

後場止  
寄  
十九圓三錢  
十八圓三錢  
十九圓三錢  
十八圓三錢  
十九圓三錢  
十八圓三錢  
十九圓三錢  
十八圓三錢  
十九圓三錢  
十八圓三錢

● 連絡船上陸客 六月  
午前八時廿五分入港さくら丸

三十三日  
 三十三等  
 錦川久吉 齋藤源次郎、大演、磯崎  
 小島うし、齋國人サウクトルグ  
 三等二百〇五名  
 六月十三日午後五時五十分

土屋四之助、  
ヘダ、同夫人、  
上其三郎、中原藤一、米國人、  
越智唯七、火田元吉、高野廣生、  
吉澤村上、加可、古澤市平、徳  
横田三朗、阿まき、同客子、  
同客子、同客子、同客子、同客子、

クレー、イー、ワイン  
次郎、稻垣健三、菅  
山貞二、後藤良三、  
高橋大ヒフチ、  
、個性なグループ